

現任教育論	—	1年後期	1単位（15時間）	選択
担当：山田 聡子				
対応するディプロマポリシー（DP） ・看護における人材育成に寄与できる教育能力を有している。（研究・教育者コース） ・多職種・多機関と協働・調整できる能力を有している。（CNS・認定看護管理者コース）				

授業目的及び到達目標

【授業目的】

専門看護師や看護管理者として期待される教育的機能を果たすための基礎知識を学修し、看護における継続教育の在り方を探求する。

【到達目標】

1. 継続教育の意義と目的について理解できる。
2. 継続教育の現状と課題について考察できる。
3. 院内教育プログラムの計画と評価方法について理解できる。
4. 教育的機能を果たすための方略を考察できる。

授業内容及び計画

回数	内容	担当者
1	ガイダンス、看護基礎教育と継続教育	山田 聡子
2	学習者の理解（アンドラゴジー、モチベーション、キャリアアップ、リフレクション、熟達）	山田 聡子
3	継続教育の現状と課題 新人看護職員	山田 聡子
4	継続教育の現状と課題 プリセプター・メンター・実地指導者	山田 聡子
5	継続教育の現状と課題 臨地実習指導者	山田 聡子
6	継続教育の現状と課題 高度実践看護師、認定看護師	山田 聡子
7	継続教育の現状と課題 特定行為研修	山田 聡子
8	院内教育プログラムの計画と評価	山田 聡子

授業方法

講義：第1・2・8回、プレゼンテーション・討議：第3-7回
 （すべてZOOMによるオンライン授業とする）
 受講生数によりプレゼンテーション回を調整する。

時間外学習

プレゼンテーションの準備を進める（適宜）。
 レポート課題の作成に向けた準備を進める（適宜）。
 関連事項を学習し討議に備える（適宜）。
 初回講義時にプレゼンテーション課題とレポート課題を提示する。

教科書

なし

参考図書

「看護教育学」，第8版，杉森みど里，舟島なをみ著，医学書院
 N80/Su38/8th，9784260053365
 「看護教育学：看護を学ぶ自分と向き合う」（看護学テキストnice），改訂第3版，グレッグ美鈴，池西悦子編，南江堂，N80/G84/3rd，9784524204243
 「ベナー看護実践における専門性：達人になるための思考と行動」，パトリシア・ベナー，クリスティン・タナー，キャサリン・チェスラ著，早野ZITO真佐子訳，医学書院
 N01/B35，9784260020879

評価方法

プレゼンテーション（30%）、討議参加状況（20%）、レポート（50%）

フィードバック

プレゼンテーション時にその場でフィードバックする。レポートにコメントを入れて返却する。

その他

認定看護管理者コース必修
受講生の背景により授業内容を変更する可能性がある。